



認定第GB87-5号(認定5回目)
機能種別版評価項目3rdG: Ver.2.0



プレサーベイを各病棟単位で行い、他の病棟や様々な職種が参加し改善や見直しを図るきっかけ作りをおこなった
病棟の取り組みやアピールポイントを発表してもらうことで他の病棟でもアピールポイントを引き出すきっかけとなった

財団法人日本医療機能評価機構の病院機能評価（バージョン：3rdG: Ver.2.0 一般病院2）を取得

2018年度中に病院機能評価を更新する年となり、院内でプロジェクトチームのメンバーを募り活動を行った。

今回の特徴としては、救命救急センターの病床を評価していただいたこと、病棟単位でプレサーベイを行い、プロジェクトチームメンバーがサーベイ役となって病棟のチェック及び症例発表を医師、看護師、コメディカルが多職種で不足している部分を指摘し合い、改善と見直しを繰り返して高い病院機能を目指した。

今回の評価として、C評価(一定の水準に達しているとはいえない)は無く、S評価(秀でている)が3項目取得出来ている。

【S評価の概要】

・患者と診療情報を共有し、医療への患者参加を促進している

入退院サポートセンターの機能について評価していただき、患者への情報提供と多職種による説明の実施により疾病、治療への患者参画への取り組みは秀でていると評価いただいた。

・リハビリテーションを確実・安全に実施している

リハビリの処方について早期介入の優れた体制が構築され、実施に伴ってリスクの高い患者には専門性の高い安全な手順でセラピストが休日を開かずリハビリの開始、継続が実行される秀でた体制で運用されていると評価していただいた。

・救急医療機能を適切に発揮している

三次救急を対象とする救命救急センターと、一次および二次救急に対応する救急外来が設置され、診療体制と設備が充実しており、全ての医療スタッフの協力体制の下機能が発揮され、また、研修医教育にも大きな役割を担うなど、救急医療機能は秀でていると高く評価していただいた。

プロジェクトチームコアメンバー

医 師	永井副病院長兼地域医療サービスセンター長
医 師	中尾救命救急センター所長兼Acute care surgeryセンター長兼重症外傷センター長
医 師	飯干診療局長補佐兼外科部長兼栄養管理センター長
看護局	井出副看護局長
看護局	鈴木副看護局長
検査科	花田検査科総括主幹兼りんくうウェルネスケア研究センター副センター長
臨床工学科	中西臨床工学科技術科長代理
リハビリテーション科	津野リハビリテーション科技術科長代理
医療マネジメント課	守谷医療マネジメント課長
医療マネジメント課	福田医事係長
経営戦略室	木村経営管理監兼経営戦略室長
事務局	水上経営企画係長・北村経営企画係員